

施策評価シート

施策番号【6-3】

評価年度	令和2年度	事業実施年度	令和元年度	施策主管次長名	野々山 千広	
施策番号	6-3	施策名	多様な世代の定住・移住を促進しよう		総合計画掲載頁	148～151
主担当部名	環境経済部					
関連課名	産業課、環境課、道路河川課、公園緑地課					

1 総合計画の目標指標 PLAN & GOAL（中間値と最終目標値の確認）

取組分野1		住まい	R5	R10
指標名	住宅の耐震化率		中間値	目標値
指標の定義	住宅総戸数に占める耐震化された住宅(一戸建て住宅、長屋、併用住宅、共同住宅)の割合		92%	97%
取組分野2		雇用対策	R5	R10
指標名	就労者数		中間値	目標値
指標の定義	ジョブサポートみよしを通して1年間に就職した人数		290人	295人
取組分野3			R5	R10
指標名			中間値	目標値
指標の定義				
取組分野4			R5	R10
指標名			中間値	目標値
指標の定義				
取組分野5			R5	R10
指標名			中間値	目標値
指標の定義				

2 成果指標 DO & REPLAN（実績を計上し計画値を再設定）

指標①	取組分野1 住まい							
	成果指標名	木造住宅耐震診断を行った件数	単位 件	R1実績 857	R2計画 940	R3計画 1,020	R4計画 1,100	R5目標 1,180
			指標設定の考え方	地震による倒壊を防ぐため、昭和56年5月31日以前の旧基準で建築された建築物の耐震改修の促進を図り、そのための木造住宅耐震診断に対する支援を行う。				
	対象	建築物	把握方法	木造住宅耐震診断補助事業を活用した件数(累計)				

指標②	取組分野2 雇用対策							
	成果指標名	就労支援センターの利用実績者数	単位 人	R1実績 4,412	R2計画 4,420	R3計画 4,430	R4計画 4,440	R5目標 4,450
			指標設定の考え方	雇用対策のため、市民及び他市町市民の利用者を増やすことにより、就職者の増加を目指す。				
	対象	市民他	把握方法	就労支援センターの利用実績報告による利用者数の合計				

指標③								
	成果指標名		単位	R1実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5目標
	対象		指標設定の考え方					
			把握方法					

指標④								
	成果指標名		単位	R1実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5目標
	対象		指標設定の考え方					
			把握方法					

指標⑤								
	成果指標名		単位	R1実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5目標
	対象		指標設定の考え方					
			把握方法					

3 施策の評価 ANALYSE & CHECK(分析・評価)

施策の分析（現状の確認と近隣調査）		
施策の現状	・本市では、市民の生活基盤である住宅の安全の確保や市民の雇用対策を推進し、定住・移住の促進を図っている。 ・昭和56年以前に建築された木造住宅のうち、令和元年度末までに耐震診断費用の補助を累計857件、耐震改修費用の補助を累計155件実施している。 ・就労支援センター「ジョブサポートみよし」を設置し、市民からの就労に関する相談への対応を行っている。	
成果向上に向けての市民と行政の役割分担	市民	指標① ・自己の住宅や所有する建築物の耐震性を把握し、必要に応じて改修、撤去などを行う。 指標② ・自発的、積極的に各種セミナーなどへ参加し、就労意欲の高揚を図る。
	行政	指標① ・建築物の耐震化促進のため、耐震診断補助制度を積極的にPRするとともに、補助メニューの充実を図る。 指標② ・就職を希望する人のサポートを行う。
近隣市町との比較	・昭和56年以前の建築物の耐震化に対する補助制度は、県内全ての市町村で実施している。 ・就労支援センターの利用実績者数については、他市町において支援を必要とする人数が把握できないため、比較することが難しい。	

施策の評価（活動の振り返りと課題の明確化）	
平成30年度以前の活動	・平成20年度から耐震診断ローラー作戦を実施しており、平成30年度では、建築物の所有者に対して耐震診断実施を促すダイレクトメールを発送した。 ・耐震診断、耐震改修、建築物撤去、ブロック塀撤去などに対し、補助金の交付を行った。 ・平成27年11月、就労支援センター「ジョブサポートみよし」を設置し、愛知労働局、ハローワーク豊田と協力して、就労を希望する人に対し、就業相談を開始した。 ・就業に意欲的な若者や女性、高齢者、障がい者などに向けた就労支援セミナーなどを開催した。
令和元年度の活動内容	・明知上地区において耐震診断ローラー作戦を実施した。 ・耐震診断、耐震改修、建築物撤去、ブロック塀撤去などに対し、補助金の交付を行った。 ・愛知労働局、ハローワーク豊田と協力して、就労を希望する人に対し、就業紹介を行った。 ・就業に意欲的な若者や女性、高齢者、障がい者などに向けた就労支援セミナーなどを開催した。
積み残し課題等	・耐震性の無い住宅が残っている。 ・就労意欲はあるが「自分の適性がわからない」「人間関係が不安」など、仕事に悩みや不安を抱いているため、就労できない若年層や子育て中または再就職を希望する女性を対象とした就業支援が必要。

4 活動計画 ACTION & PLAN(目標を達成するために起こす行動)

令和2年度以降の施策目標達成に向けての取組の方向性	・建築物の耐震化を促進する。 ・若者や女性、高齢者、障がい者などに対し、就労支援センターについての周知及び職業相談や就労支援事業のより一層の充実を図り、地域社会における活躍の場の提供や就労促進など地域雇用の安定化を目指す。
施策目標達成に向けての令和2年度の活動内容	・耐震改修促進計画を改定する。 ・広報、ホームページなどにより補助制度のPRを行っていく。 ・耐震診断を受けた住宅に特化して耐震改修や撤去などの補助制度の周知を検討する。 ・耐震診断ローラー作戦を実施する。 ・就労支援センターについてのPRを行っていく。 ・就労支援セミナーの内容について、より一層の充実を図る。